

主日礼拝

2021年8月8日（年：No. 32／伝道開始：No. 1440）

説教担当：安海和宣師

聖書箇所：エペソ人への手紙5章15～20節

タイトル：「聖霊に満たされなさい」

<https://youtu.be/skf-jhk-lek>

先3回のメッセージ（聖霊論）をお聞きになりたい方は、以下のURLにアクセスしてください。

1. 神である聖霊

<https://youtu.be/gcV0x00Cvqg>

2. 聖霊の働き①

<https://youtu.be/Bd8qKzxWC2o>

3. 聖霊の働き②

<https://youtu.be/LIg3ggRgPzo>

「次の講解説教への序論」

昨年の5月よりコヘレトの言葉の講解説教をスタートしましたが、およそ1年3ヶ月かけて全体を学び終えようとしています。予定では8月29日に完結する見込みです。半年前あたりから、次に学ぶ箇所をどこにしようかと考え始めておりましたが、私の中では一つの方向性が微かに見え始めていました。神学生時代から語ってきた箇所を整理すると、以下ようになります。

神学生時代（2002～2008年） ・ピリピ ・コロサイ ・エペソ

牧師時代（2008～2021年） ・マルコ ・創世記 ・マタイ ・コヘレト

これらの講解説教をベースとしながら、折々にいろんな箇所から語ってまいりました。神学生時代には小規模なパウロ書簡ばかりを扱っていましたが、牧師になってからはできるだけ規模の大きな箇所にチャレンジしてきたことがお分かりいただけると思います。新約と旧約のバランスを保つために交互に選んできた流れにしたがって、次は新約、できればガラテヤ書から「信仰義認」の原則をしっかり学んでみたいと考えておりました。ある日の祈祷会のときに、ある信徒さんから次の箇所についてご提案があり、それがガラテヤ書であったところに主の導きを確信しました。

9月から心機一転、ガラテヤ書の講解をスタートしますが、現在はコヘレトの言葉と並行して細々と学びを始めている中にあります。その中で、二人の大使徒、パウロとペテロが初めて対面するという面白い記事に出会いましたので、少し「先取り」で皆様にお見せしたいと考えています。来主日はそのような意味でお楽しみいただければ幸いです。